



## ～ 自他共栄～ NO.32

2026年3月12日

発行責任者 根岸 大智

編集責任者 情 宣 部

# とめよう原発3.7全国集会に参加！！

JR貨物労組青年部は、3月7日(土)東京・代々木公園B地区にて開催された、「とめよう原発3.7全国集会」にJR貨物労連の仲間と合せ44名で参加してきました。(参加者総数・約8,500名)



主催者挨拶では、「福島原発事故から15年、

原発のない社会を一日でも早く実現しよう」「わたしたちは、平和をめざし、平和憲法のもと、戦争をしない世界をめざしてきた。しかし、世界では、人殺しが当然の時代となってしまった。これを変えていきたい」と述べました。その後、脱原発にむけて活動している方々から活動報告がされ、連帯を確認すること出来ました。

終了後、代々木公園から表参道を経て、外苑前まで約2kmをパレード

行進し、「原発再稼働反対」「すべての原発を廃炉に」と脱原発社会へむけて力強くシュプレヒコールを行ない連帯の声をあげてきました。

これからも、JR貨物労組青年部は、「脱原発のたたかい」に、積極的に参加し、青年部員と共に安心して暮らせる社会をつくり出していきましょう。



# 原発ゼロ社会を目指して声を上げていこう！！